

Sustainability



株式会社ルミネ
サステナビリティ
2024年度活動レポート

the Life Value Presenter

LUMINE

1. トップメッセージ

地球・社会課題解決を通じて、
ルミネから日本を元気に。
100年先の豊かな未来の
実現に向けて挑戦し続けます。



株式会社ルミネ
代表取締役社長
Omote Teruyuki
表 輝幸

ルミネでは、2024年4月から、新たな10年ビジョンと次期4カ年の中期経営計画「SPIRAL2027 ～Global & Sustainable～」が始まりました。私たちルミネを取巻く環境は大きく変化しており、大きな時代の転換期にいます。だからこそ、私たちルミネは、ライフバリュープレゼンターとして、「100年先の豊かな未来に向けて、地球・社会課題をルミネらしく楽しく解決しながら、ルミネから日本を元気にする」ことが使命であると考えています。

新たなルミネの10年ビジョンのテーマとして、「グローバル」と「サステナブル」を掲げています。

世界の中で選ばれるためには、自分たちの強みをグローバルな目線でしっかりと捉え直していくことが大切です。グローバル目線で見ると、ローカル価値の重要性もさらに高まってきます。同質化した都市ではなく、その地域にしかない価値を磨き上げていくことが、ひいては世界から見ても唯一無二の価値となります。ルミネのある街に住みたい、働きたい、訪れたいと思っていただけるような地域の魅力を、みなさまと共創してまいります。

そして、日本は何百年と続く老舗企業が多く存在していますが、三方よしの精神で社会課題をビジネスとして解決していることも長期にわたり事業継続できている理由であり、このサステナビリティ経営の考え方に通ずる日本固有の精神性や価値観などは、世界からも高い評価を受けています。

私たちルミネは、みなさまとともに、日本ならではの価値を武器に、グローバル競争力の強化とサステナビリティをこれまで以上に推進し、世界中のお客さまに支持していただけるグローバルブランドを創っていきたくと考えています。

主役は、「人」です。社員、スタッフ一人ひとりが自分らしく輝き、成長を楽しみながら、生きがい・やりがいを持ってお客さまの笑顔をどんどん広げ、ひいては自分自身も幸せになる。そんな幸せの好循環連鎖を創り出すプラットフォームでありたいと考えています。お客さまから、「ルミネが一步先の挑戦をしていることに勇気をもらっている。これからも新しい挑戦を期待している」というお声をいただくことが多くあります。挑戦の根幹にはルミネ理念があり、このルミネ理念こそが、私たちルミネの最も大切な指針です。これからも、社員、スタッフ一人ひとりがライフバリュープレゼンターとして、常にルミネ理念にある「お客さまの思いの先をよみ、期待の先をみtas。」の実現に向けて、新しい挑戦を行ってまいります。

ルミネには、お客さま、出店者のみなさま、地域のみなさまなど、たくさんの心強いパートナーがいっぱいます。ルミネコミュニティとして、一体となって、世界に誇れる挑戦を通じ、地域を、そして日本を元気に。100年先の夢と希望あふれる幸せな未来と一緒に創って参りましょう。どうぞよろしくお願いいたします。

株式会社ルミネ 代表取締役社長 表 輝幸



2. コーポレートメッセージ

わたしらしくをあたらしく

ますます価値観が多様化するお客さまに向けて、
これからのルミネが約束するのは
「ルミネならではの」ライフバリューのさらなる追求です。

自己表現の手段が多様化する時代です。
「わたしらしさ」は、もっとフレキシブルに、もっと自由になっていい。
女性たちの生き方が多様化する時代です。
なにを選び、なにを選ばず、どんな生き方をしていくのか。

あなたの拡張は、やがて社会の希望となります。
自ら望んだ「わたしらしさ」を手にするように、
「わたらしい生き方」をあきらめないでいように。
ルミネは多様な選択肢を生み出しながらこたえていきます。

「わたしらしさ」のアップデートは、生きるエネルギーです。
選択肢をあたらしく。価値基準をあたらしく。自由範囲をあたらしく。
ひとりひとりのお客さまの「わたしらしく」をサポートすることで、
ルミネは社会に、未来に、好循環を広げていく。

今日も、明日も、10年先も、
あなたの「わたしらしくをあたらしく」を、
ルミネは真横から応援していきます。



3. ルミネ理念

the Life Value Presenter

お客さまの思いの先をよみ、 期待の先をみます。

私たちのお客さまは、わざわざ私たちのルミネまで足を運んでくれる方々です。
お客さまは、自分の欲求だけでなく、
予感や想像力を満たしてくれる何かをルミネに求めます。
何かを見つけたい、何かに触れたい、何かにときめきたいのです。
お客さまの思いは、さまざまです。
ルミネは、その何かに触れる商品を用意しなければなりません。
いや、そこに留まらずに、お客さまの潜在的な欲求を見抜くチカラが必要です。
その道の専門家である私たちは、他の誰よりも適切な道案内ができるだけでなく、
お客さまの自己発見・自己実現のサポーターになれます。
ルミネは、お客さまのパートナーとして、期待に応えるだけでなく、
期待を超える感動を理念にします。



4. ルミネのサステナビリティ方針

WE ILLUMINATE THE FUTURE

わたしが選ぶ毎日が、
わたしたちの未来をつくっていく

WE ILLUMINATE
THE
FUTURE

わたしが選ぶ毎日が
わたしたちの未来を
つくっていく



毎日とは選択の連続。

選ぶもののひとつひとつが積み重なって
わたしらしさとわたしたちの未来をつくっていく。

共感できたり、応援したくなるストーリー。
選んだなにかを通して、わたしたちは繋がっている。
わたしのためにが、誰かのためにもなっているなら
それはとてもうれしいこと。

あたらしい出会いを通して世界を広げ、
わたしをアップデートしながら明日のために選ぶ。

その先にある未来が、人にも地球にも
やさしい世界になりますように。

5. サステナビリティの3つの取り組みテーマ

みなさんと一緒に一歩ずつでも前に進んでいくために
ルミネだからできることを考え、共に歩み続けます。



お客さまや従業員、地域の方々をはじめ、
関わる人すべてが心地よく過ごせる環境
づくりに努めます。女性をはじめ、あらゆる
人がもてる力を制約なく発揮して成長・活躍
できる場を共創し、幅広い世代の人たちが
経験をシェアできるようにしながら、次世代の
豊かな未来をつくります。

多様性の組み入れ

女性の活躍推進

よりよい働き方の追求

高齢化と人材不足への適応



WE ILLUMINATE
COMMUNITY
& CULTURE



地域を繋ぎ
文化を育む

地域社会と共生し、地産地消の推進や
ものづくりを支援するとともに、さまざまな
地域の魅力を発信し、素敵なヒトやモノ
を繋ぐ架け橋となります。世代やエリアを
越えて、人々の交流を生み出す開かれた
コミュニティを形成し、街を活性化しながら
新たな文化を育みます。

地域社会との共生

持続可能なまちづくり

人との「つながり」の創出

デジタル化の推進



サービスやものが生まれる過程にも配慮し、
廃棄物を削減、エシカルでサステナブルな
消費と循環型社会を推進します。環境に関
する学びの機会や、行動を変えるきっかけを
得られる場を提供し、クリーンエネルギーによ
り環境負荷を低減、カーボンニュートラルの実
現を目指します。

サステナブル消費の拡大

資源循環、廃棄物 / 食品ロスの削減

気候変動への取り組み

サプライチェーンの環境 / 人権問題への対応



6. 2024年度TOPICS

ルミネ・ニューマン エシカーニバル

“季産季消”がコンセプト ルミネが提案する新しいショッピングの形



「エシカーニバル」は「エシカル」と「カーニバル」の造語。

ルミネは、セールを前提とした大量生産による大幅値引き販売や余剰在庫の廃棄等に対して課題感を持ち、価値ある商品を丁寧な接客でご提案するプロパー販売の強化を推進してきました。昨今は、サステナブル意識の高まりもあり、商品を吟味され納得感があるお買い物を志向されるお客さまがこれまで以上に増えています。セール期においても、値引きを訴求するだけでなく、複合的な価値の提案が求められています。そのような背景のもと、値引き販売だけにフォーカスするのではなく、「季節を楽しむ尽くす」「季産季消」をコンセプトに、10年ビジョンのテーマである「グローバル&サステナブル」を具現化する取り組みとして、2025年1月に「ルミネ・ニューマン エシカーニバル」を新しく立ち上げました。

今後、夏と冬の年2回、約1カ月間を強化月間として実施し、楽しみながら豊かな未来をみんなで作っていく施策として継続していきます。

ルミネ新宿

Cosme Re-Go-Round Store (コスメ リゴランドストア)

日本では、商品リニューアルや箱破損等の理由により、毎年約2万トン以上(*)のコスメが新品のまま廃棄される現状があります。この現状に目を向け、外装に汚れやキズがあるもの、商品リニューアルによる店頭終売品など、お客さまの手に渡りにくくなってしまったコスメを特別価格で販売するPOPUPストアを開催しました。POPUP会場には、購入されたコスメの個数を表示するスコアボードを設置し、お客さまの消費行動がコスメの再循環にどれだけつながったかを可視化したり、不要コスメの下取りも合わせて開催することで、コスメを廃棄するのではなく、新しく生まれ変わらせる、循環型社会への一歩を提案しました。結果、46ブランドが参加し、約1,500個のコスメを廃棄から回避することができました。

* (株)モーンガータによる独自調査データ。生産過程などで化粧品メーカーから出る化粧品の中身(バルク)や原料の廃棄量を指す。



My Lovely Choice わたしにみんなにやさしい選択

各ショップのアーカイブ品やサンプル品などを店内とPOPUP会場で限定販売しました。お買い上げいただいたお客さまにはルミネのanewloopにて回収した衣類を使って「欲しいもの」「やりたいこと」のアイデアを募集し、たくさんのサステナアイデアが集まりました。



6. 2024年度TOPICS

ルミネ・ニューマン エシカーニバル

“季産季消”がコンセプト ルミネが提案する新しいショッピングの形

ルミネ池袋

エシカルおみくじイベント・サステナブルPOPUPの開催

絵馬にエシカルな目標をご記入、または衣料品回収参加のいずれかで、おみくじを引いて運試しができるイベントを開催しました。また、出店ショップによるサンプル品やアーカイブ品を販売するサステナブルPOPUPを開催しました。絵馬の中では「エコバッグ（マイボトル）の持参」「食べ物を残さない」「電気をこまめに消す」など、多くの目標が掲げられ、約1,600名の方にエシカルを身近に感じていただく機会となりました。



大船ルミネウイング

エシカルなショッピングでマイルをGET!

エシカル商品を5つのカテゴリー（アップサイクル／オーガニック／ローカルティ／フェアトレード／ドネーション）に分類し、各カテゴリーから1点以上商品を購入するごとにONE LUMINEで1,000マイルがもらえるスタンプラリーを実施。期間中に5,000マイル達成すると「ルミ姉」オリジナルデザインのノベルティポーチと交換できるキャンペーンを実施しました。ノベルティはルミ姉の復活を喜んでくださるお客さまから大きな反響をいただきました。



ルミネ町田

「ぼくらの街のSDGs」町田近隣小学校とのエシカル施策

地域の小学校に出向き、ルミネ町田でのサステナブルな取り組みについての事前授業を行いました。その後、地域の未来につながるサステナブルアクションを共に考えて研究成果をパンフレットにまとめる『ぼくらの街のSDGs』を実施。その成果をエシカーニバル期間中に子どもたちがルミネ町田にて発表し、ONE LUMINE上にてイベント参加のお客さまから投票いただくことで、地域とのつながりを深めました。



6. 2024年度TOPICS

anewloop

ルミネの資源循環サービス



服とわたしのあたらしい未来へ

大切に手放せば、ファッションは巡り
次の誰かに愛されたり、新たな資源になる。

お出かけのついでに、ショッピングの合間に、
服や小物を次のサイクルに繋げるといふ、あたらしい選択肢。

クローゼットも心も軽やかに。
捨てない社会への循環がここから始まる。
いつも、いつまでも、ファッションを楽しもう。

anewloopとは

anewloop(アニューループ)は、ルミネ・ニューマンのリアル店舗及びアイルミネで、お客さまの不要になったファッションアイテムを買取・回収し、リユース・リサイクルにつなぐ、資源循環のプラットフォームサービスとして2024年度よりスタートしました。ルミネはお客さまの身近な場所に「循環のインフラ」を構築することで、循環型社会の実現に貢献してまいります。

サービス開発の背景

日本国内で家庭から排出される衣服の約68%が廃棄処理されていることが社会課題となっています。(*1)ルミネはこの課題に取り組み、「ファッションを楽しむこと」と「地球環境に与える環境負荷を減らすこと」を両立したいと考え、「新しい循環」を意味する「anewloop」のサービスを開始しました。

*1 環境省「サステナブルファッションのWEBサイト」
https://www.env.go.jp/policy/sustainable_fashion/ より



anewloopの実績について(2024年度)(*2)

総回収量 2.3t



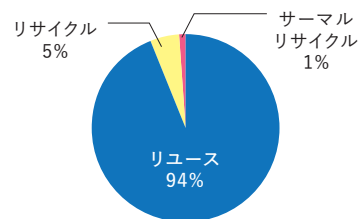
服
約9,200着分(*3)

CO2排出削減量 1.4t



ペットボトル(500ml)
約14,000本製造分

資源循環率 実質100%



*2 2024年6月～12月まで2店舗、2025年1月～3月まで13店舗にて回収実施

*3 服1着は0.25kgとして計算

■回収BOX以外での実績(アイルミネ・ルミネ池袋カウンターでの買取件数実績) 7,164件

6. 2024年度TOPICS

anewloop

ルミネの資源循環サービス



ルミネ新宿

スタッフの不要衣類を利用した サービスカウンターベンチの製作

ルミネ新宿では、ファッション業界での大量廃棄が環境にもたらす影響やショップのリニューアル時に排出される廃棄物の多さに課題を感じ、不要衣類のアップサイクルに取り組みました。

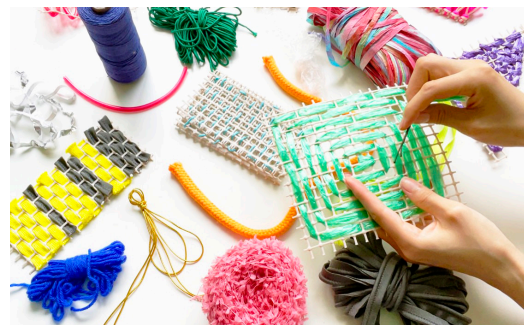
この施策では、スタッフから収集した不要衣類を障がい者福祉施設で織り直すアップサイクルを施し、これをサービスカウンターベンチの張地として活用しました。手作業により生まれた温かみあるカウンターベンチと制作過程や企画意図を示すパネルをサービスカウンターに設置し、ルミネのサステナビリティへの取り組みを伝えています。この取り組みでは、ダイバーシティとインクルージョンの実現、企業や地域を越えた交流の創出、そして廃棄物による環境問題解決に対する新たなアプローチを実現しています。

ルミネ荻窪

テキスタイル作家アラキケイさんによる 回収衣料品を使用した作品展示

ルミネ荻窪では、「anewloop」で回収した衣料品の糸を用いて「つづれ織技法」によって「こころ踊る服」をテーマに作品を制作、館内で展示をしました。

また、ワークショップも開催し、お客さまにも作品の一部を回収古着から作っていただき、一緒に展示を完成させ、「服とのあたらしい未来について考えるきっかけになった」とご好評いただきました。



6. 2024年度TOPICS

電力100%クリーンエネルギー化

100年先の未来のために、脱炭素社会の実現へ向けて

気候変動による異常気象や生態系への影響は、年々深刻化し、ルミネの事業環境にも大きな影響を及ぼしています。

100年先の豊かな未来の実現を目指し、地球規模の課題解決へ、大きく1歩を踏み出しました。

ルミネ本社を含む全17拠点の 電力100%クリーンエネルギー化(*1)

■2024年4月

- ・「J-クレジット(再エネ由来)(*2))」や「非化石証書(*3)」を利用した電力の導入
 - ・自館から排出される食品廃棄物を活用した「Jバイオフードリサイクル(*4)」由来の電力をルミネ横浜に導入
- これらにより、ルミネ本社を含む全17拠点の電力を100%クリーンエネルギーに切り替えました。

*1 2024年3月27日リリース

https://www.lumine.co.jp/newsrelease/pdf/release_240327.pdf

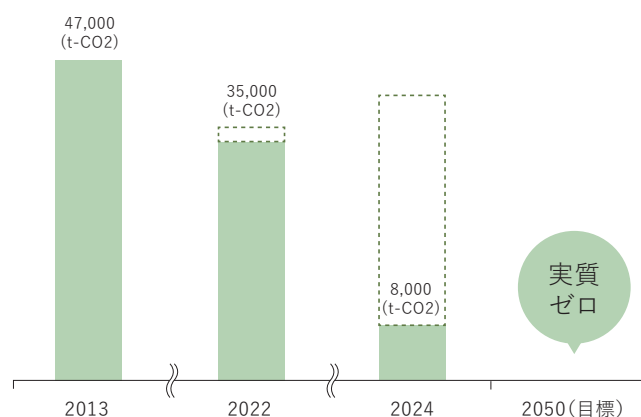
- *2 再生可能エネルギー(太陽光・風量・地熱・バイオマス等)の導入によって実現したCO₂等の排出削減量を、「クレジット」として国が認証したもの。
- *3 石油や石炭などの化石燃料を使わずに発電した「非化石電源」による電気の「環境価値」を証書化したもの。
- *4 JR東日本グループが出資する、食品廃棄物のリサイクル及びバイオガス発電事業をおこなう㈱Jバイオフードリサイクルにおいて、食品廃棄物をメタン発酵させ、発生させたガスで発電した再生可能エネルギー。



ルミネの脱炭素社会実現への ロードマップ

ルミネは、約20年以上にわたり、全館においてビル運営の省エネルギー化に取り組んできました。屋上緑化、BEMS導入、LEDの全館導入・高効率設備への継続的な切替などを行い、ニューマン新宿・ニューマン横浜の開業を経て拠点の増えた2022年度においても、2013年度比約21%のCO₂削減をすることができました。2024年度にはルミネ本社を含む全17拠点で電力100%クリーンエネルギー化を開始し、全エネルギーの約80%・32,990(t-CO₂)を削減することができました。(*5)

エネルギー使用によるCO₂排出量推移



*5 CO₂排出量推移の詳細はP.18参照

7. PEOPLEの取り組み



PEOPLE

ひとが輝けるルミネへ



新たな視野でさらなる成長を ルミネストゴールドアカデミー

ルミネ理念を体現する優秀なショップスタッフを「ルミネスト」
として認定する「ルミネスト認定制度」。

2024年度はゴールド認定スタッフを対象に、“感性”を磨くこと
を目的に海外で多様な文化や価値観に触れ、視野を広げ新し
い自分をみつける機会として、ルミネストゴールドアカデミーシ
ンガポール研修を実施しました。

ルミネストゴールド29名が参加し、「業種の垣根を超えてルミネスト
ゴールドと交流できたことで新鮮な気づきを得られた」「この経験
を新たなスタートラインにして成長を続けていきたい」など、意欲
的な感想が寄せられました。



パーソナルスタイリングセミナー実施による スタッフの自己成長から働きがいへ

ニューマン新宿と大船ルミネウイングにてショップスタッフを対象に
「パーソナルスタイリング」の基本とポイントについてセミナーを実施
しました。参加スタッフからは「骨格ボディタイプを用いたスタイ
リングのイメージをもてた」「サービス実施時の心構えと時間
管理、新たな専門知識を学べたので自信をもって新しいサービス
に臨めるようになった」と前向きな意見が多く出てきました。
スタッフの接客スキルアップにより自己成長から働きがいへと
繋がっていきます。



7. PEOPLEの取り組み



Luminers

Luminersは「はたらく人とはたらく場の幸せな関係はきっとお客さまにも伝わり、笑顔のスパイラルが生まれていく。」というビジョンのもと、ルミネ・ニューマンで“わたしらしく”はたらかいたい方とショップをつなぐ、ルミネのジョブマッチングコミュニティです。単日・短期間のジョブマッチングプラットフォームや、レギュラーワークを掲載できるジョブポータルサイト、運営委託サービスなど、店舗運営体制をサポートするメニューを展開しています。

2024年度は登録スタッフに向けた接客ベーシック研修、ルミネスト認定会見学ツアー、インバウンド研修などを実施。街づくりや地域復興に携わり、価値を伝える仕事の他、スタッフの活躍の幅を広げるべく講師やパーソナルスタイリングイベントでの接客業務なども担当しました。



ニューマン横浜

「ウェルビーイング」の実現に向けた館のサステナビリティ推進の取り組みについて

自己の精神的・身体的・社会的な充足感の実現に向けて、お客さまやショップスタッフ、ルミネ社員への「ウェルビーイング」の浸透に取り組みしました。勉強会、ワークショップやInstagramを用いた施策、スタッフ向けの座談会などを実施し、ニューマン横浜のコアターゲットとなる30代後半～50代の女性に対してウェルビーイングな在り方のための「学び」の機会を提供しました。

ワークショップには、100名近くのお客さまにご参加いただき、お客さまの関心の高さが窺えました。スタッフからも「プライベートと仕事を両立しながら自分らしく生きることについて考えるきっかけとなった」など前向きな意見が多く挙がりました。



7. PEOPLEの取り組み



DEIBの推進

ルミネでは、サステナビリティ方針の取り組みテーマの1つ「PEOPLE」に基づき、DEIBを推進しています。

*DEIB…ダイバーシティ(多様性)・エクイティ(公平性)・インクルージョン(包括)&ピロギング(帰属)



「プラチナくるみん」、 「えるぼし(三つ星)」の認定を取得

2024年度に「プラチナくるみん」、「えるぼし(三つ星)」の認定を受け、仕事と育児の両立支援、女性活躍推進において優良な企業として認められました。



2025年4月19日、石破総理大臣がルミネを視察し両立支援制度を利用して活躍する社員との意見交換を行いました。ルミネでは男性育休取得率100%を達成していることや、育児中の女性管理職が活躍していることなどについて意見交換をし、石破総理はその後の記者会見の中で、「男性も育休を取るのが当たり前で、(中略)そのことによって、女性をもっともっと社会で活躍もできるし、そのことが社会に大きな活力を生んでいく、新しいサービスを生み、新しい商品を生んでいく」「こういうルミネさんの取組っているのは非常に重要だし、すごく学ぶ点が多かった」と述べられました。



東京女性リーダーズ 応援ネットワークへの参画

東京都が主催する東京女性未来フォーラムの共同宣言賛同企業として、次世代の女性リーダーを育成する「女性リーダー育成プログラム」、若年層のキャリア形成を支援する「高校生出張授業プログラム」にルミネ社員が講師として登壇しました。プログラムでは、ルミネが取り組むDEIBの推進や両立支援制度の活用等を講義し、受講者との意見交換を行いました。



両立者の活躍支援

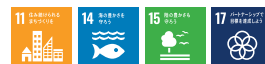
ルミネ社員の働き方として、妊娠・出産・育児や介護等との両立のため、4パターンから選べる時短勤務制度や勤務箇所・自宅以外でのテレワークを可能としています。また、1日の勤務でテレワークと出社が混在するハイブリッドワークも可能としたことで、急遽子供の発熱があった際なども自宅で勤務が可能となり活用されています。2024年度には、休憩時間・労働時間の選択肢の拡張を行い、恒常的にハイブリッドで勤務を行い、フルタイム勤務に近づけていきたいという社員の声を実現させました。その他にも、育児中社員交流会や、両立相談窓口の設置等も実施し両立者の不安を解消する環境整備を推進しています。

8. COMMUNITY&CULTUREの取り組み



COMMUNITY&CULTURE

ルミネが地域のコミュニティ拠点・文化発信基地に



100年先の豊かな未来に向けた、 地域社会と共に歩む、“まちづくり”への挑戦 ニューマン高輪 先行開業 2025年3月27日



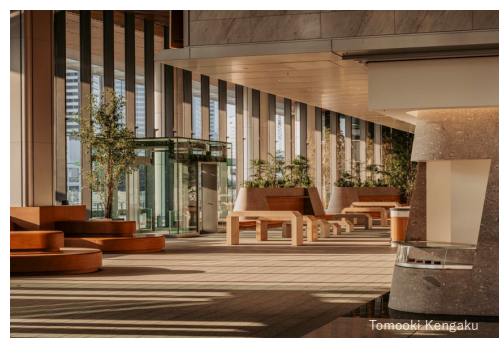
融合エントランス

商業施設の枠を超えて様々な場の価値を転換する取り組みの一つとして、本来機能的であるオフィスエントランスに情緒的かつ有機的な価値を生み出す共創空間を創出。オフィス、スタートアップ、地域住民、近隣学生など様々な人々や価値が掛け算で未来を創造し、文化や新たなコミュニティを形成する場を目指します。

NEWoMan TAKANAWA LINK MARKET

ニューマン高輪が掲げる3つの挑戦の一つである、地域社会と共に歩む、“まちづくり”への挑戦の第一歩として、地域の方々の記憶や思い出に残り、想いを紡ぎながら共につくっていくマーケットを開催しました。

普段一堂に会すことの無かった様々なショップと共創しながらキッチンカーによる飲食ショップや農産物のマルシェなど、約40ショップを展開。さらに約300mに渡る散策道全体で過ごす体験価値としてエリアを5つに分け、異なる空気感・過ごし方を体験できる場をつくることで、地域の方々にとって新たな暮らし・過ごし方を提案することができました。



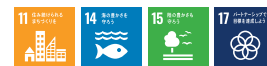
「EAToでイイトキ、イイトキメキ。」がコンセプト エキナカの新グルメスポット イイトルミネ新宿 グランドオープン 2024年4月17日

EATo LUMINE(イイトルミネ)は、お出かけのついでに気軽に立ち寄ってトレンド感のあるグルメを手に入れることができるタイパ(タイムパフォーマンス)・ウェルパ(ウェルネスパフォーマンス)の高い食体験の提供を目指した、エキナカならではの「EAToでイイトキ、イイトキメキ。」をコンセプトに、新宿駅のエキナカに誕生しました。

東京・神奈川・千葉・埼玉の100を超える店舗からパンが集まるパンのセレクトショップ「BAKERS' Symphony(ベーカーズシンフォニー)」や、忙しい毎日の中でも気軽に立ち寄れる「Natural Care Station」を目指し、未来のあなたを想う原料にこだわった食品やコスメを取り揃える「Biop(ビオップ)」など、ウェルネスな暮らしや地域の魅力を発信するショップが集まっています。



8. COMMUNITY&CULTUREの取り組み



新たなグローバル旗艦店 ルミネシンガポール オープン

2024年8月26日



様々な文化が交錯する世界都市シンガポールの中心にあるラッフルズシティ・ショッピングセンターに、新たなグローバル旗艦店をオープンしました。

世界中から観光客やオフィスワーカー、ローカルの人々が集うラッフルズシティ・ショッピングセンターのグランドフロアで、日本とローカルのファッション、ライフスタイル、食を融合した、多様性あふれるライフバリューを提案し、ルミネならではの新たなコミュニティを構築してまいります。

日本のカルチャーやモノづくりを発信する“ライフスタイルエリア”

店内中央に新設した“ライフスタイルエリア”では、POPUP形式で鮮度高く、日本の独自性の高いファッション文化や食文化、サステナビリティ精神の根付く日本各地のクラフトマンシップを、ローカルの価値観と融合させ、世界に向けて発信しています。

開業後第一弾となるPOPUPでは、日本随一の伝統工芸品の産地である福井県とタッグを組み、ルミネ独自のトレンド性とグローバル視点でキュレーションした日本のものづくりのすばらしさを、ルミネシンガポールから世界に向けて提案。眼鏡の端材や余った和紙で作られたピアス、越前焼の酒器などが人気を博しました。

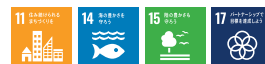


“Unique Finds from Fukui&Ishikawa”開催

2025年3月には、自治体との協業を通し日本の地域の魅力を世界に発信する取り組みの第二弾として、まるでお花見に来たかのような気分を味わえる桜の装飾の中で、石川県と福井県の伝統工芸品を展開。

ピンクをキーカラーにルミネオリジナルカラーの限定商品も展開し、四季のないシンガポールで、日本ならではの季節に応じた感性を表現しました。現地の人気アーティストとコラボレーションし、和紙を用いたアート作品を制作するスペシャルワークショップも実施し、アップデートされた日本の工芸品の魅力を堪能していただきました。

8. COMMUNITY&CULTUREの取り組み

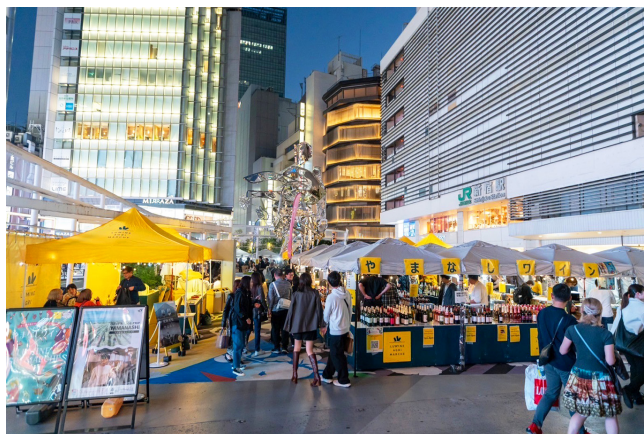


ルミネアグリプロジェクト 全国の自治体とマルシェの開催

「LUMINE AGRI PROJECT」は農家と畑を結びながら、食の出会いと学びの機会をつくっていく、ルミネの農業プロジェクトです。

2024年度は、長野県安曇野市や茨城県鉾田市、秋田県秋田市、福岡県糸島市など全国各地の地域や生産者と生活者を繋ぐことを目指し、マルシェやイベント、メニューフェアなど様々な取り組みを行いました。

11月には、4回目となる「やまなしワイン」のイベントを開催。マルシェでの販売に加えて、今年はセミナーの開催やルミネのネット通販アイルミネでの販売を行い、「やまなしワイン」の素晴らしさをたくさんのお客さまに伝えることができました。また、ワイン以外の山梨県の特産品も販売することで、山梨県の地域の魅力発信と消費拡大につなげました。

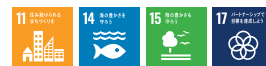


福島県郡山市 鈴木農場さんとの取り組み

“「Seed to Dishes」一粒の種から料理まで見通せる農業”を目指す鈴木農場さん。ものづくりの姿勢や理念、ブランディングに感銘を受け、ルミネ荻窪・ルミネ町田・ルミネ横浜でイベントを実施。また、ニューマン新宿のルミネアグリショップでは、毎月曜に店頭でお野菜を販売し、多くのお客さまに喜んでいただきました。



8. COMMUNITY&CULTUREの取り組み



ルミネ荻窪

地域キャラクター「なみすけ・ナミー」を起用した「夏休みこどもフェア」の実施について

地域が持つ魅力を再発見し、その特色を活かす取り組みとして、杉並区公式アニメキャラクター「なみすけ・ナミー」を起用し、多彩な企画を実施しました。地元のお客さまから大きな反響があり、多くの方に来館いただき地域の賑わいを創出。さらに、自治体やショップと連携した子ども向けイベントも複数展開し、親子が気軽に楽しめる場として地域コミュニティの拠点となり、地域経済発展への足がかりにもつながりました。



ルミネ川越

川越20周年施策「ショップオリジナル商品展開・イベント開催について」



開業20周年を機に、ルミネ川越独自のキャラクター「ルミかわ」を使った商品をショップとともに企画したり、地元企業とのコラボレーション商品などを展開しました。

各ショップで行われたプロモーションや体験イベントに加え、店内装飾やルミかわスタンプラリー、お客さまプレゼント企画といった取り組みを実施。地元企業とコラボレーションしたオリジナルビールや、ルミかわの焼き印入りどら焼きが人気で、各イベントも好評を博しました。



ルミネ立川

「with 立川」プロジェクト 第一弾「立川くるっとスタンプラリー」

東京都の「地域を主体とするスマート東京先進事例創出事業」に採択された、立川市と連携した協同のプロジェクト「with 立川」。第一弾は立川エリアの6スポットをめぐるデジタルスタンプラリーという形で、楽しみながら街を巡れる仕組みを創出。立川エリア全体の回遊性向上に繋がりました。商業施設と行政が協力して地域活性化に取り組む新しいモデルとして、継続的に実施予定です。



9. ThePlanetの取り組み



ThePlanet

100年先の豊かな未来のために



カーボンフットプリント可視化実証実験



他社と協業し、対象商品の製造・流通で発生したCO2排出量情報を開示することで、お客さまの購買行動にどのように影響するかを実験した取り組みです。マッシュスタイルラボの4ブランド28品番のタグに二次元コードを記載し、お客さまがCO2排出量をご覧いただけるようにしました。

また、二次元コードを読み込んだお客さまにアンケートにご協力いただき、回答してくださった約9割の方に、今回のようなCO2排出量の可視化について「広まっていくべきである」「非常に好感が持てる」と評価いただきました。

リユースやアップサイクルで、 楽しみながらファッションの循環を促進するイベントを開催

ルミネ大宮 FUDGE VINTAGE MARKET -TIMELESS WEAR-



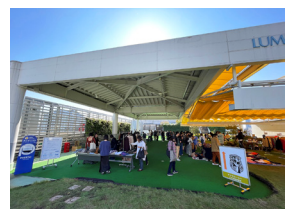
愛せるものをえらび長く使うことを提案するヴィンテージマーケット。これから一緒に時を刻んでいきたい、古着・古本・小道具が集まりました。



ルミネ北千住 屋上での「スペシャルフリーマーケット」



ショップスタッフの私物を持ち寄ったフリーマーケットを初開催。Tシャツから作られた糸を使用したストラップが作れるワークショップも実施しました。

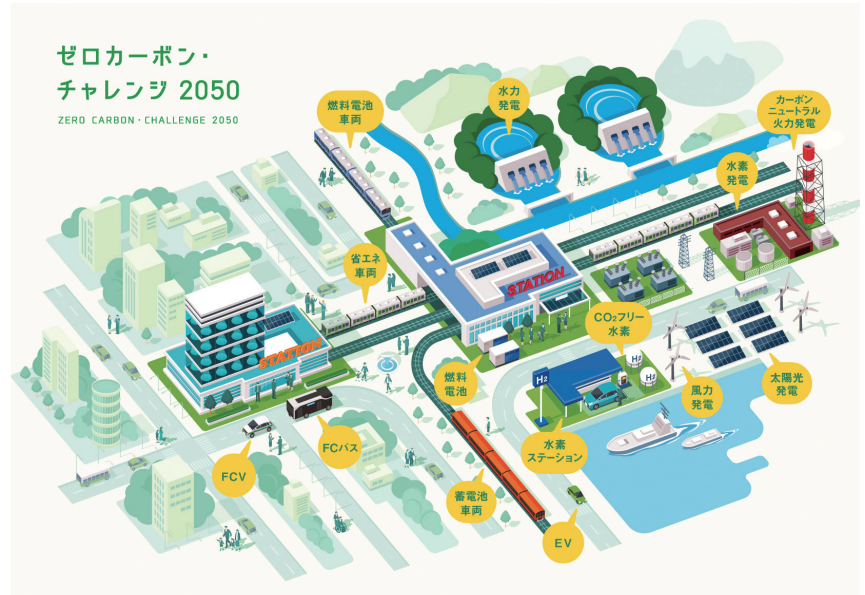


9. ThePlanetの取り組み



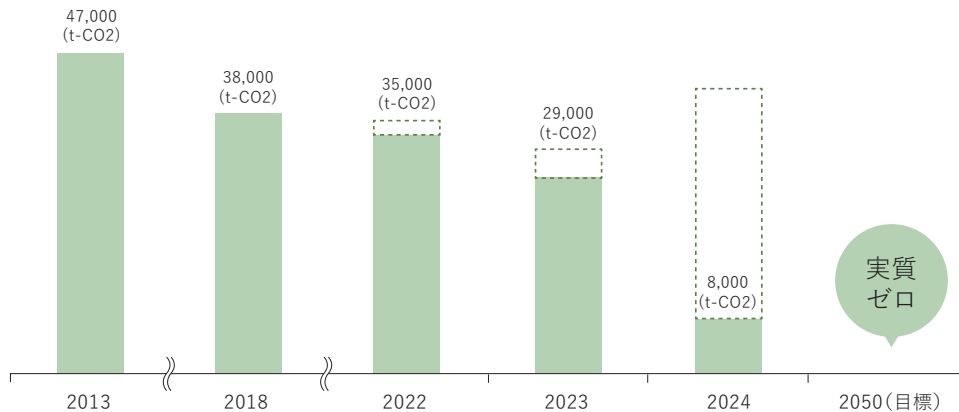
ゼロカーボン・チャレンジ2050

ルミネは、JR東日本グループとして2030年度カーボンハーフ、2050年度にはCO2排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボン・チャレンジ2050」の実現に向け、省エネの促進やクリーンエネルギーの導入を進めています。2024年度にはルミネ本社を含む全17拠点で「Jクレジット(再エネ由来)」「非化石証書」を利用した電力や「Jバイオフーズリサイクル」由来の電力の導入により電力100%クリーンエネルギー化を開始し(*1)、ルミネで使用する全エネルギーの約80%・32,990(t-CO2)を削減することができました。



*1 2024年3月27日リリース https://www.lumine.co.jp/newsrelease/pdf/release_240327.pdf

エネルギー使用によるCO2排出量推移



〈2024年度実績〉

全体のCO2排出量のうち、クリーンエネルギー化に向けた各メニューの使用実績は次の通りです。

- 「J-クレジット(再エネ由来)」「非化石証書」を利用した電力: 27,948(t-CO2)
使用箇所:「Jバイオフーズリサイクル」由来電力使用のルミネ横浜を除く16拠点
- カーボンオフセット都市ガス(*2): 5,042(t-CO2)
使用箇所:ルミネ大宮、ルミネ北千住、ルミネ池袋、ルミネ新宿(L1)、ルミネエスト新宿、ルミネ立川、ルミネ横浜

*2 カーボンオフセット都市ガスとは

<https://carbon-neutral-Ing.jp/>

都市ガスのライフサイクルで発生する温室効果ガスの全部または一部を、国内外の様々なプロジェクトで削減・吸収したCO2で相殺すること(カーボンオフセット)により、地球規模での温室効果ガス削減に貢献可能な都市ガス

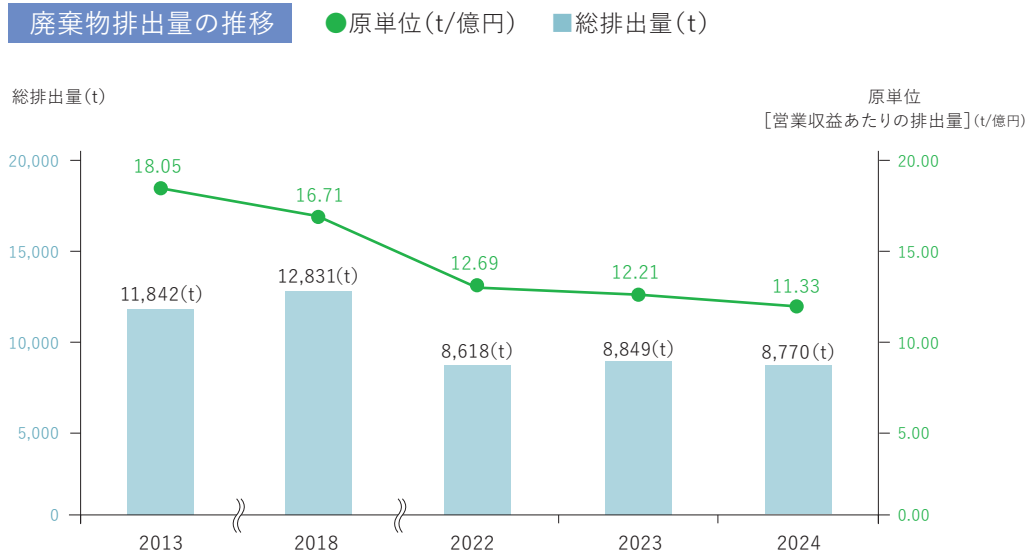


9. ThePlanetの取り組み

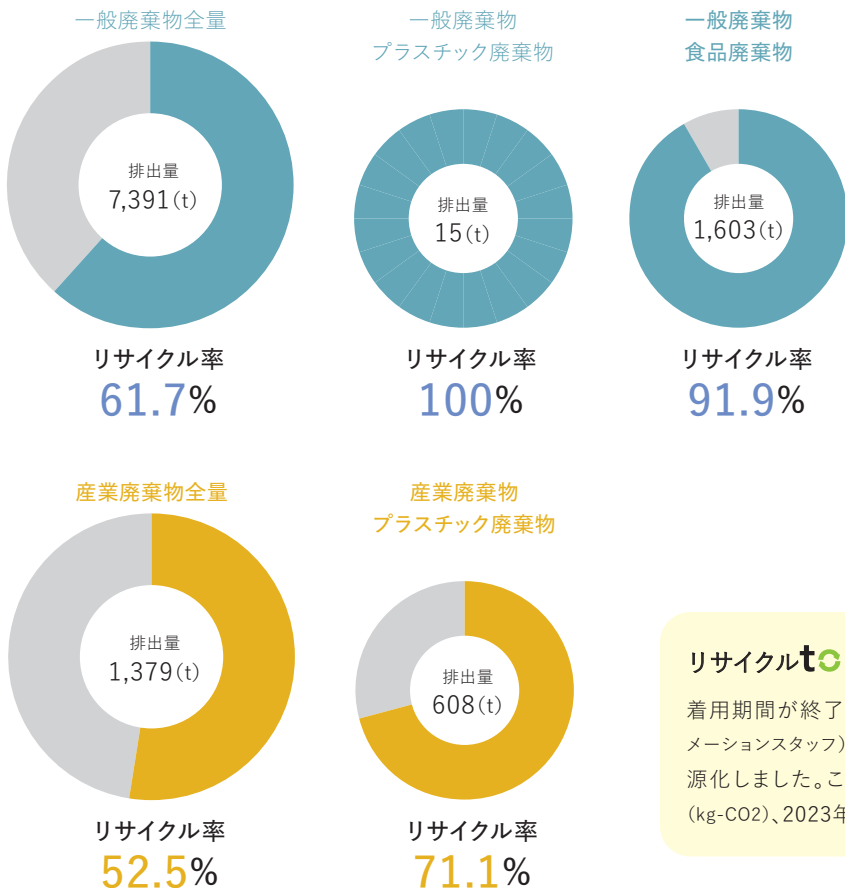


資源使用実績

ルミネは、資源使用実績を把握し、排出量削減・リサイクル促進に努めています。



〈 2024年度廃棄物リサイクル率 〉 *サーマルリサイクル含む



リサイクルtopics①

〔食品リサイクル〕

ルミネ・ニューマン11館(*1)で発生する食品廃棄物は(株)バイオフードリサイクルによるバイオガス発電に、その他1館(ルミネ町田)では飼料に再利用されています。

※11館[ルミネ大宮、ルミネ北千住、ルミネ池袋、ルミネ有楽町、ルミネ新宿、ルミネエスト、ルミネ立川、ルミネ横浜、ルミネ藤沢、ニューマン新宿(サナギのみ)、大船ルミネウイング]

リサイクルtopics② 〔制服リサイクル〕

着用期間が終了したルミネ・ニューマン各店のコンシェルジュ(インフォメーションスタッフ)の制服等770kgを、高カロリー固形燃料(RPF)に再資源化しました。これによるCO2排出量削減効果は2024年度は1,853(kg-CO2)、2023年度からの累計で5,335(kg-CO2)です。

10. サステナビリティの歩み

ルミネのサステナビリティの取り組みは、環境推進活動からスタートし、100年先の豊かな未来の実現に向けて挑戦し続けています。

2011以前～

全館において、ビル運営の省エネルギー化を促進し、その運用は現在に続いています。

- 屋上緑化 ■BEMS導入 ■LED導入 ■高効率設備への定期的な入れ替え
- 食品リサイクル ■水資源リサイクル(中水使用) …etc

2011



開始(～2022年度)

社会的な環境意識の高まりを受け、社内環境推進会議の名称を「choroko (チョロコ)」とし、社内意識向上の取り組みを開始。お客さまや関連地域との、共通価値創造を成し遂げるためのプロジェクトに発展しました。

- 農業体験課外活動
里山保全や有機農法を先進的に行う埼玉県小川町下里地区に往訪し、農業体験の課外活動を開催しています。(2016～2024年度継続開催)

2013



「ココルミネ」は、「産地支援」「地域共生」「復興支援」をテーマに「日本のモノ作りのすばらしさ」をルミネならではの視点で紹介するプロジェクト。

「choroko」「ココルミネ」の各プロジェクトで培った環境や社会との取り組みの視点は、「ルミネアグリプロジェクト」「旅ルミネ」を始め、さまざまなプロジェクトや事業に引き継がれ、新たなライフバリューの創出につながっています。

2021



サステナビリティ方針

「WE ILLUMINATE THE FUTURE

わたしが選ぶ毎日が、わたしたちの未来をつくっていく」

環境や社会課題に対する取り組みを経営戦略として捉え、サステナビリティ方針を策定。「お客さまの思いの先をよみ、期待の先をみえ」ライフバリュープレゼンターとして、サステナビリティ方針のもと各店においても様々なアクションがスタートしました。

2022

- ルミネサステナビリティアワード初開催
社内のサステナビリティの取り組み好事例の共有と、継続的な展開・推進を目的に、「ルミネ サステナビリティ アワード」を2022年度から開催。

- マネジメント層向け勉強会の開催

2024

新たな10年ビジョンと中期経営計画

「SPIRAL2027 ～Global & Sustainable～」を策定

- ルミネ・ニューマン エシカーニバル
値引き販売だけにフォーカスするのではなく、「季節を楽しみ尽くす」「季産季消」をコンセプトに楽しくエシカルに取り組む新しいショッピングの形を提案しました。
- anewloop
ファッションアイテムを買取・回収してリユースやリサイクルを行なう、循環型のファッションビジネスを目指した資源循環サービスをルミネ・ニューマン全店で開始しました。
- 電力100%クリーンエネルギー化
ルミネ本社を含む全17拠点で「Jクレジット(再エネ由来)」「非化石証書」を利用した電力や「バイオフーズリサイクル」由来の電力の導入により電力100%クリーンエネルギー化を開始しました。
- サステナビリティ推進会議 開始
ステークホルダーとの共創による新たな価値提案・拡張を通して、地球/社会課題の解決を図ることを目的に、サステナビリティ推進会議を初開催しました。

LUMINE

株式会社ルミネ
サステナビリティ
2024年度 活動レポート

2025年7月発行

株式会社ルミネ
〒151-0053
東京都渋谷区代々木2-2-2
JR東日本本社ビル10階

<https://www.lumine.co.jp/>